

第21回「議員と語りかい」報告書

2班東牧之原、西牧之原、下牧之原 (No.1)

開催日	平成28年11月11日(金) 18時30分 ~ 20時00分		
開催場所	福山公民館		
団体名	東牧之原、西牧之原、下牧之原地区	参加人員	10人 (男10人:女0人)
出席議員	新橋 実、今吉 歳晴、中村 満雄、宮本 明彦、有村 隆志、厚地 覺		
役割分担	班 長 (新橋 実) 副班長 (今吉 歳晴) 記録係 (宮本 明彦)		

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆浄化槽の設置工事に関して、鹿屋市では市内、市外業者で補助金額に差がつけられている(例:5人槽で、単独処理浄化槽からの転換で50,000円、くみ取り便槽からの転換で100,000円、市内業者の方が個人への補助金額が高い)。

ちなみに、霧島市では、市内、市外業者での補助金額差はない。親戚等からの依頼で鹿屋市に行くが、市外業者になるため補助金が少なくなるので、気が引ける状況である。霧島市でも差をつけてほしいという要望ではない。

◇鹿屋市の状況は確認した。近隣市の状況を確認して報告する。

◆国道504号や県道491号大川原小村線のほか、国道や県道でセンターライン、路側帯の白線が消えている。県に白線補修の要請をしていただきたい。

◇場所を確認し、市を通して県に要請する。

◆近所に横回転の風力発電施設ができた。基礎工事中も見えていたが、何ができるか分からずに心配していた。どういう手順で設置は進むのか。

◇農業委員会が転用を認めてから開発は進む。霧島市には、「霧島市再生可能エネルギー発電設備の設置に関するガイドライン」があるので、風力発電の場合、1,000KW以上であれば地区への説明が必要となっている。

◆市の担当から、発電出力は9.5KWであるため規制内という説明を聞いた。規制内ではあるが、地元住民は心配していたので、今後、事前に説明会ができるよう市から強く言っていただけないか。現状2台で、あと3台できる予定だ。農地を守る意味でも、農業委員会の方々に現地を見てほしい。

◇農業委員会内で事前に話ができないのかとの要請もあったと聞いている。しかし、規制内であることから、今の段階で方策はない。規制内の場合の進め方等を検討してみたい。

2班東牧之原、西牧之原、下牧之原 (No.2)

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆県道63号志布志福山線の福山高校先のYショップ付近で、大型ダンプ等が通ると振動がする。県とも相談するが、優先順位もあるということで、市の方から要請があれば動きやすいと聞いている。対策を要請していただけないか。

◇まずは、まちづくり計画書に毎年上げてほしい。市を通して県に要請する。

◆上場の牧之原地域も大字福山となっている。大字を「牧之原」に変えていただきたいという陳情も出しているが、全然実現しない。大字を「牧之原」に変えていただきたい。

◇費用もかかり、大字を変えることで地番が重なるところも出てくると聞いている。思いが強ければ、市としても検討したいとの市長答弁もあった。状況を確認したい。

◆国道の雑草が伸び放題で見苦しい。県に除草の要請をしていただきたい。(要望)

◆牧之原も高齢化が進んでいる。高齢者には温泉がありがたいが、福山にはひとつもない。高齢者の生きがいづくりで温泉を作っていただけないか。(要望) この辺りは熱源の脈がないと聞いている。ビューホテルの再利用などもできないか。

◇議会としても回答しづらい。市長の方に要望してみてもどうか。